

図書館だより

秋の読書月間 10月16日(水)～11月24日(金)

元気っ子コースから聞こえてくる、虫の鳴き声がせみの鳴き声から、秋の虫へと変わってきました。木々も少しずつ色づき始め、秋の訪れを感じる日々です。この約1か月間を秋の読書月間としました。秋の夜長……。読書に親しむ時間を普段より、多く取り入れてみませんか。

☆1・2・3年生は、40冊

☆4・5・6年生は、30冊

年間目標冊数達成になるように、引き続き、たくさんの本を借りて読んでほしいと思います。



*家読にチャレンジ！

緑の読書月間でもお知らせしましたが、秋の読書月間でも家読にチャレンジしてみてください。

家読(うちどく)って？

家族で本を読んで感想を出し合ったり、好きな本を薦め合ったり、読書習慣を共有することでコミュニケーションを図り、家族の絆を強める取組です。家読(うちどく)に難しい決まりはありません。

- 家族で同じ本を読む
- 家読(うちどく)の日、時間を決めてみんなで読む
- 読んだ本の感想を、みんなで話し合う
- 自分のおすすめの本を教えてあげる
- 家族に本を読んであげる
- 家族で本を楽しむことができれば、それが家読(うちどく)です



それぞれのご家庭にあった家読(うちどく)スタイルをつくってみてはいかがでしょうか。

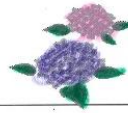

(家読@とちぎのホームページより)

おすすめのリストもホームページに掲載されていますので、参考にしてみてください。

「家読カード」を配布しました。読む本に指定はありません。コメント欄(こども欄・家の人欄)に、読んだ感想やおすすめポイントなどを書いてください。11月15日(金)までに担任の先生に提出してください。裏面に記入のしかたを載せています。

～「家読カード」の書きかた～

読んだ本の名前を書きます。漢字やカタカナなどが混じっていても、学年段階に合わせた書き方でよいです。

よんだほんのなまえ  

たこやきの たこさぶろう

作者名や出版社などは、お家の方も一緒にご確認ください。

さくしや 長谷川義史 しゅっぱんしゃ 小学館

お子様の名前と、一緒に読んだ保護者の方の名前を記入してください。

よんだひと 1 ねん 3 ぐみ
なまえ いちかい はなこ

よんだひ 6 がつ 7 にち ～ 6 がつ 14 にち

読んだ日について1日で読み切った時は、片側だけ書いてください。

こころにのこったことや、すきなところ

たこさぶろうが
たべてもらえて
よかったです。
めんと（おうちのかたから）



3～6年生は読んだ本の感想を言葉で書きます。1～2年生は心に残った絵を描いたり、簡単な感想を書いたりします。絵を描いた時は色ぬりもするとよいです。

お子様と一緒に読んだ感想や、お子様の読書の様子や頑張りを褒めるようなあたたかいコメントをお願いします。

ちょこっとコラム

栃木県出身の作家の本…

栃木県がおすすめしている本はこちらから見てくださいね！



秋の夜長にいかがですか？

「14ひきのねずみ」
岩村 かずお



「グーグーだって猫である」
大島 弓子



「耳をすませば」
柊 あおい

